

2026年3月27日

各 位

会社名 ア ス ク ル 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 C E O 吉岡 晃
(コード番号:2678 東証プライム)
問合せ先
役職・氏名 取締役 C F O 玉井 継尋
TEL 03-4330-5130

「2026年5月期 第3四半期決算概要」のお知らせ

「2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に関する補足説明の資料として、添付の「2026年5月期 第3四半期決算概要」をお知らせいたします。

なお、本資料には、当社の現在の計画や業績の見通しなどが含まれております。これら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予想したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、本資料はその実現を確約、保証するものではありません。

また、本資料への公認会計士、監査法人の関与はございません。

以 上

2026年5月期 第3四半期決算概要

2026年3月27日
アスクル株式会社



【免責事項】

本資料には、当社グループの現在の計画や業績の見通しなどが含まれております。これら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに当社が計画・予想したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素により、この計画・予想などとは異なる場合があります。本資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。なお、本資料への公認会計士、監査法人の関与はございません。

【セグメント】

- ✓ 当社は、「eコマース事業」、「ロジスティクス事業」を報告セグメントとしております。「eコマース事業」はOA・PC用品、文具・事務用品、生活用品、家具、飲料・食品、酒類、医薬品、化粧品等の販売事業を指し、「ロジスティクス事業」は企業向け物流・小口貨物輸送事業を指します。
- ✓ 各セグメントの業績算入対象となる主なサービス・関係会社は以下のとおりです。

セグメント	サブセグメント	主なサービス・関係会社
eコマース事業	ASKUL事業	ASKUL、ソロエルアリーナ、SOLOEL、新アスクルWebサイト
	LOHACO事業	LOHACO
	グループ会社等	株式会社アルファパーチェス、ビジネススマート株式会社、ソロエル株式会社、フィード株式会社、ASKUL LOGIST株式会社、株式会社チャーム ※連結消去含む
ロジスティクス事業		ASKUL LOGIST株式会社（外販）
その他		孺恋銘水株式会社

【事業年度】

当社の事業年度は5月21日から翌年5月20日まで（月度は21日から翌月20日まで）です。

【その他】

本資料の全部またはその一部(商標・画像等を含む)について、加工の有無を問わず当社の許可なく複製および転載することを禁じます。



大型販促を継続し、27/5期の業績回復につなげる

通期連結業績予想の修正および3Qの実績

- ✓ ランサムウェア攻撃の一過性影響により、売上高が減少し、物流費比率は悪化
- ✓ 大型販促により売上総利益率が一時的に低下するも、お客様数は着実に回復傾向
- ✓ 期末配当は株主還元方針や財務状況、今後の業績回復を見据え1株当たり10円を予定

セキュリティ強化対策

- ✓ CISOを新設し、独立した経営機能として全社の情報セキュリティを統括

完全回復に向けた施策

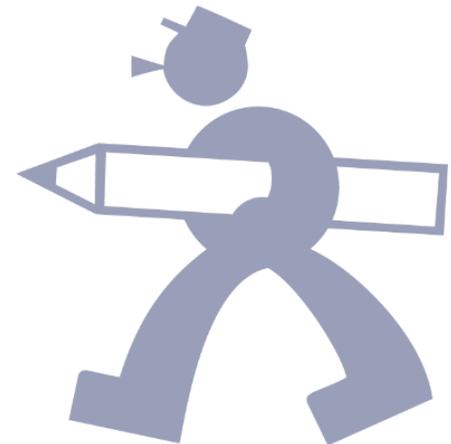
- ✓ 価格施策の拡大やマス広告を展開、既存のお客様回復に加えて新規獲得を推進

01. 26/5期通期連結業績予想の修正および第3四半期実績

02. 事業復旧および販促施策の状況

03. トピックス

04. 付録





27/5期の業績回復に向けて大型販促を継続

	25/5期		26/5期					
	実績	売上高 比率 %	期初計画	売上高 比率 %	修正計画	売上高 比率 %	期初 計画差	前期差
(百万円)								
売上高	481,101	100.0	500,000	100.0	395,000	100.0	△ 105,000	△ 86,101
売上総利益	117,538	24.4	122,000	24.4	86,300	21.8	△ 35,700	△ 31,238
販売費及び 一般管理費	103,534	21.5	111,000	22.2	106,800	27.0	△ 4,200	3,265
営業利益	14,004	2.9	11,000	2.2	△ 20,500	△ 5.2	△ 31,500	△ 34,504
経常利益	13,816	2.9	10,500	2.1	△ 22,000	△ 5.6	△ 32,500	△ 35,816
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,068	1.9	6,600	1.3	—	-	—	—

- ✓ ランサムウェア攻撃の影響額として想定される特別損失は3Qまでに織り込み済み
- ✓ 中期経営計画の戦略にもとづくグループ会社の選択と集中および事業再編を検討していくため当期純利益は引き続き未定



売上高

- ✓ ランサムウェア攻撃の影響によるサービス停止および段階的な復旧フェーズにおける売上高の減少

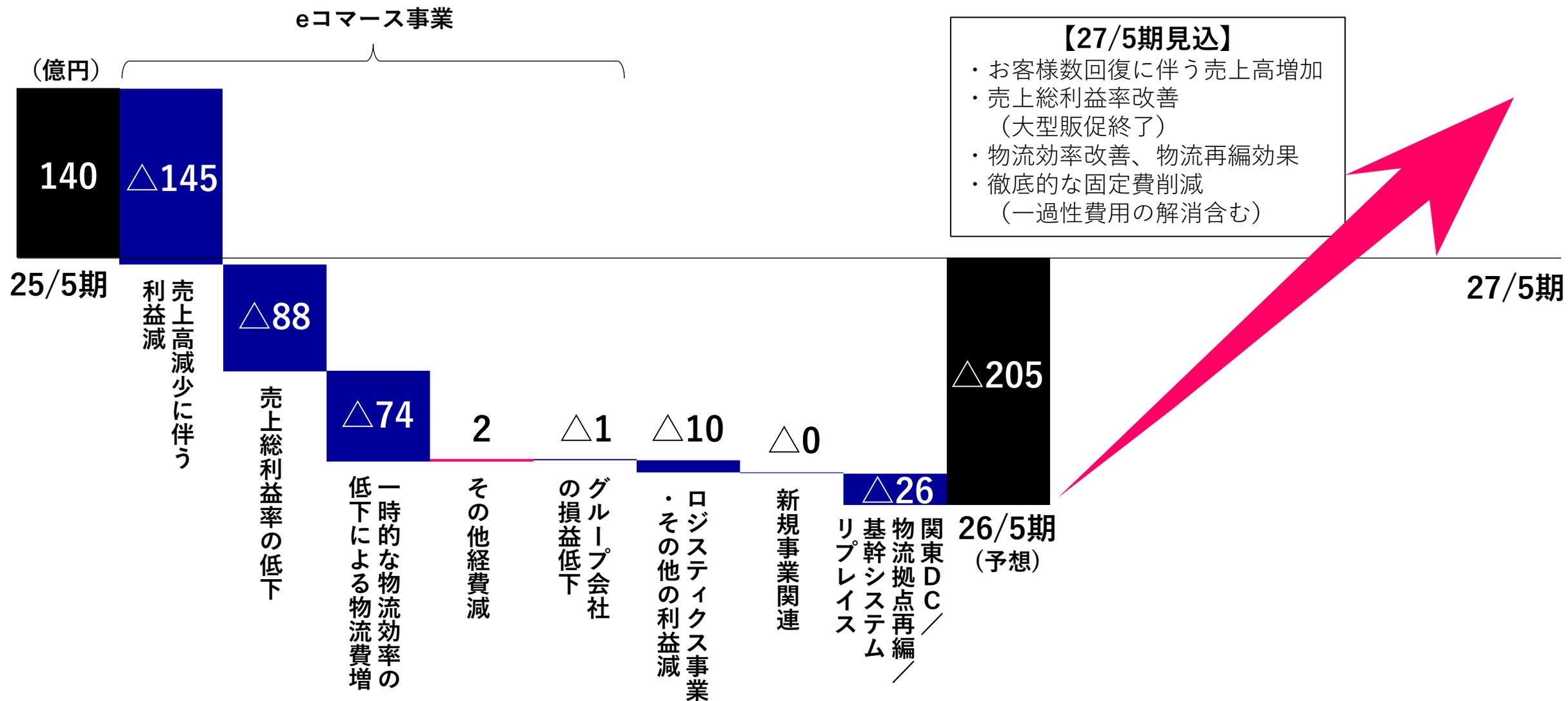
売上総利益率

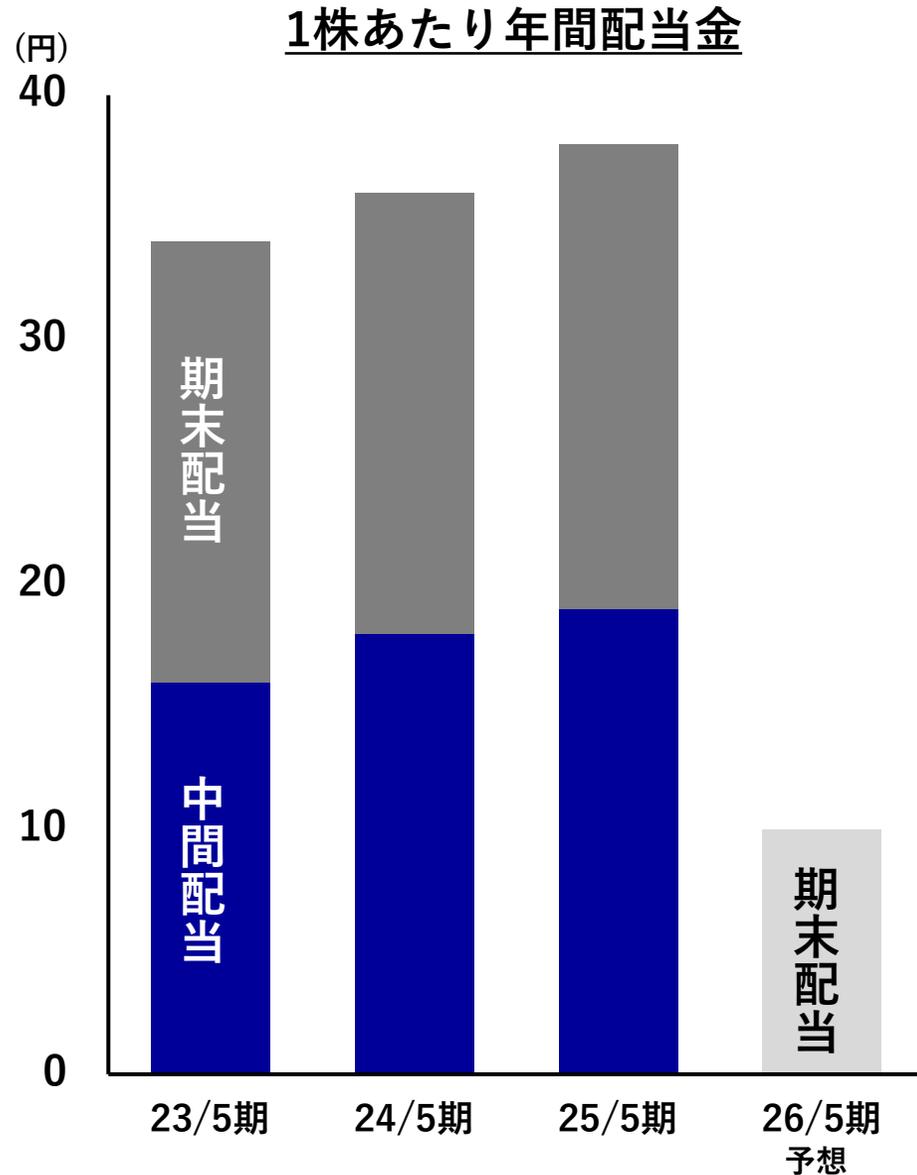
- ✓ 価格施策を軸とした過去最大規模の販促による一時的な売上総利益率の低下

物流費比率

- ✓ サービス停止期間における物流基盤等の維持に関わるコスト影響
- ✓ 当日配送再開やお届け納期順守等、サービスレベルの早期回復を最優先とした物流センター運営に伴う一時的な業務効率の低下
- ✓ 一箱あたり売上単価の減少に伴う配送効率の低下

27/5期はV字回復へ





26/5期

- ✓ 足元の売上状況から来期の業績回復を見込む
- ✓ 株主還元方針、財務状況を勘案

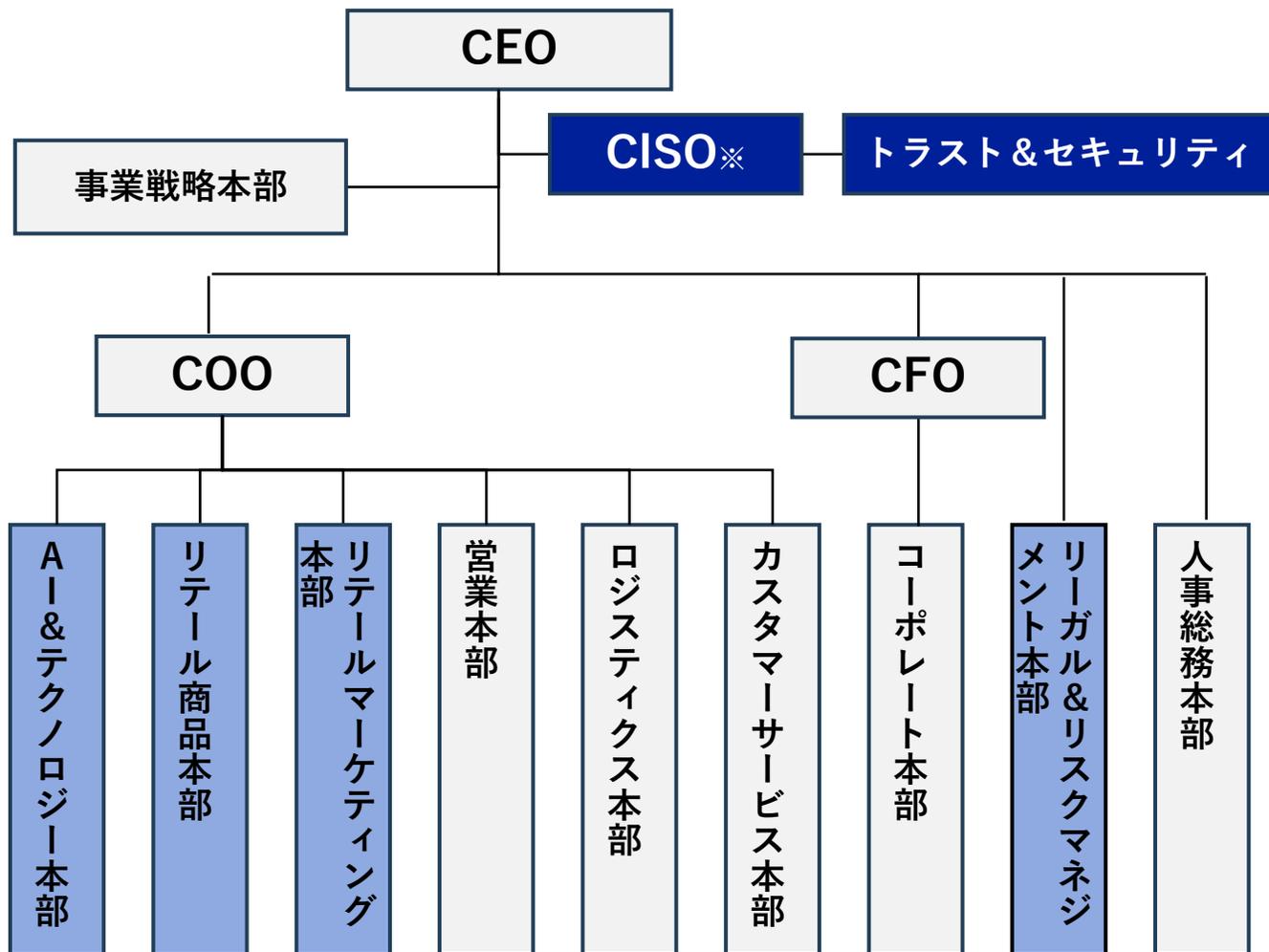


1株あたり期末配当予想を10円へ
引き続き収益性の改善に注力



AI活用による業務改革・サービス進化

機能集約による執行スピードの向上、リスクマネジメント・BCPの強化



CISO*の新設

- ✓ 本部制から独立した経営機能
- ✓ 全社情報セキュリティの管理統括責任を担い、高度かつ迅速な情報セキュリティを実現

「トラスト & セキュリティ」の新設

- ✓ 専門性の高度化と情報セキュリティ実行体制の強化を推進



(百万円)	25/5期 3Q累計		26/5期 3Q累計			
	実績	売上高 比率 %	実績	売上高 比率 %	前年同期差	前年 同期比 %
売上高	358,833	100.0	286,877	100.0	△ 71,956	79.9
売上総利益	86,818	24.2	65,872	23.0	△ 20,945	75.9
販売費及び 一般管理費	77,017	21.5	78,357	27.3	1,340	101.7
営業利益	9,801	2.7	△ 12,484	△ 4.4	△ 22,285	—
経常利益	9,656	2.7	△ 13,993	△ 4.9	△ 23,650	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,110	1.7	△ 14,020	△ 4.9	△ 20,131	—

- ✓ **売上高**
前年同期比79.9%
- ✓ **売上総利益率**
前年同期差△1.2pt
- ✓ **営業利益**
前年同期差△222億円
- ✓ **当期純利益**
前年同期差△201億円

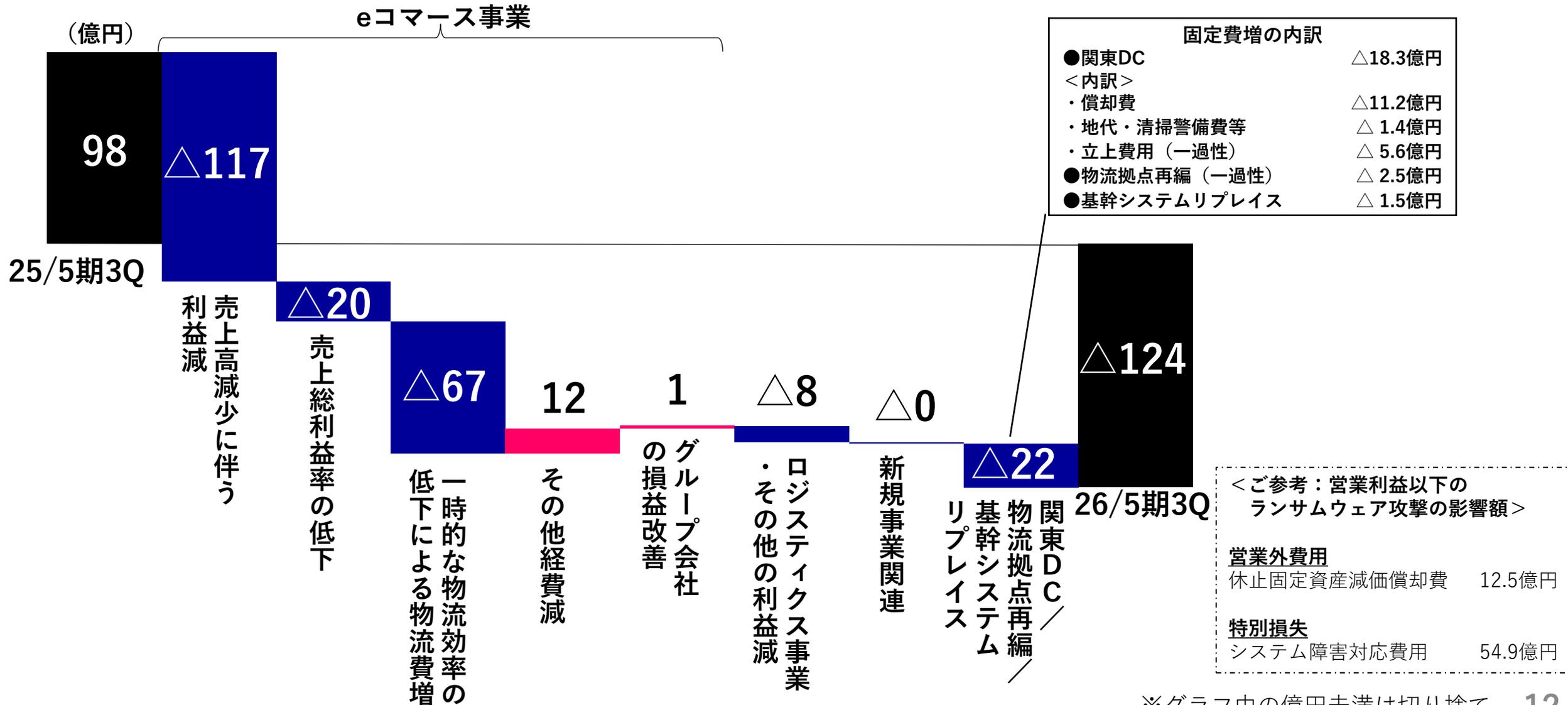
26/5期 第3四半期業績【四半期別・事業別】

連結

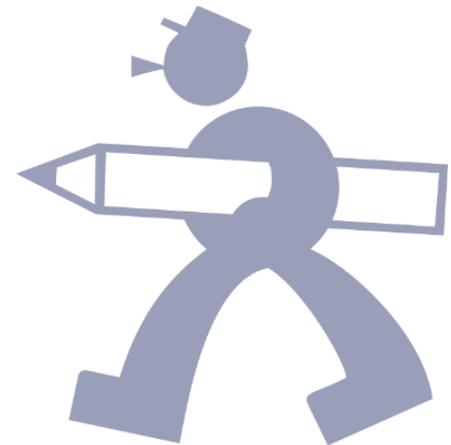


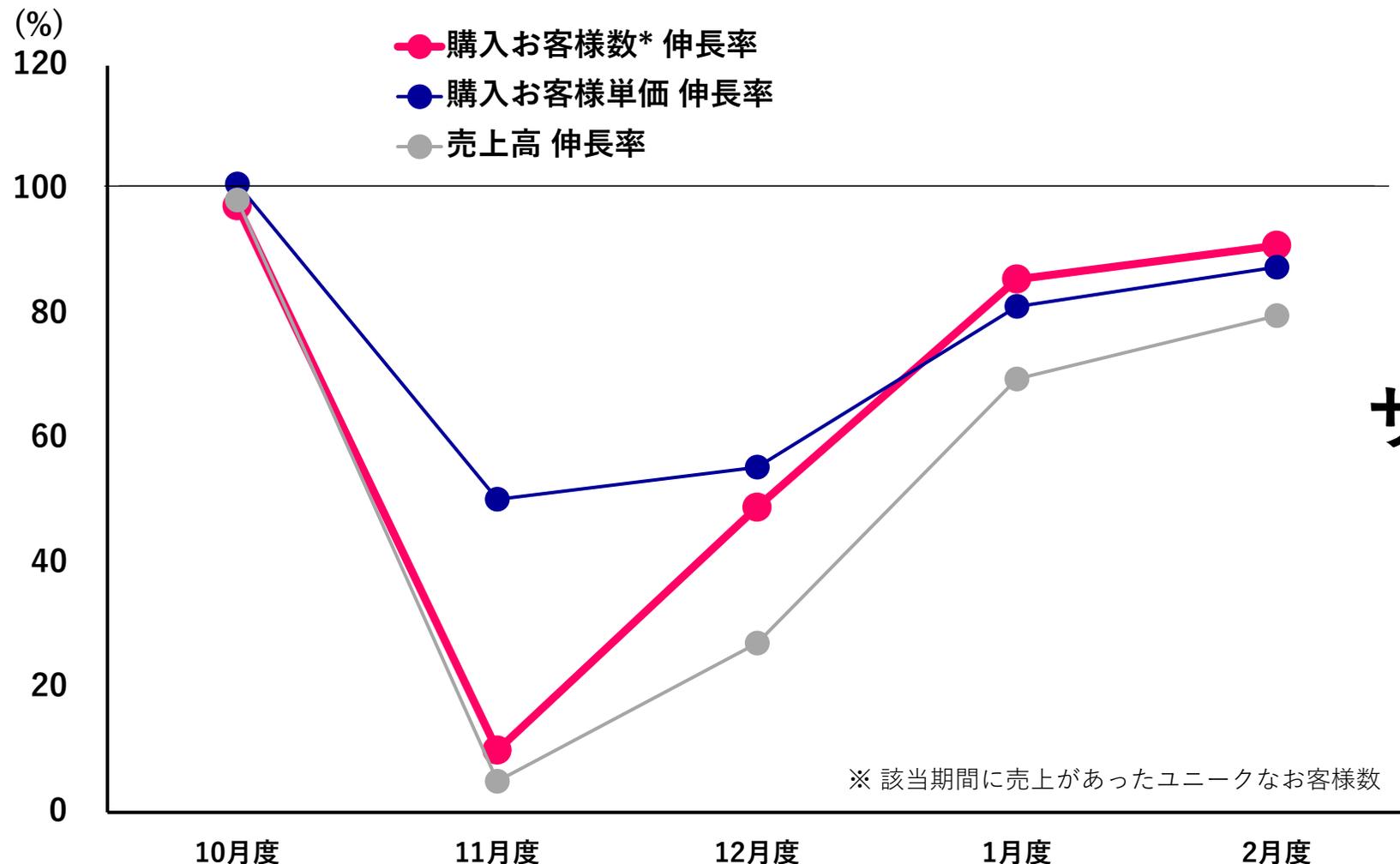
		25/5期					26/5期					
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	前年同期差	前年同期比 %	
(億円)												
売上高	ASKUL事業	883	899	890	911	3,584	910	597	514	△ 375	57.8	
	LOHACO事業	95	85	93	93	368	101	58	24	△ 68	26.3	
	グループ会社等	183	188	205	191	769	191	191	227	22	110.8	
	eコマース事業	1,162	1,172	1,189	1,197	4,722	1,202	847	767	△ 421	64.5	
	ロジスティクス事業・その他	21	22	19	25	88	20	16	14	△ 5	71.8	
	連結合計	1,183	1,195	1,209	1,222	4,811	1,223	864	781	△ 427	64.6	
営業利益	決算賞与（引当含む）等	1	1	1	1	4	△ 1	4	1	0	130.5	
	eコマース事業	25	34	38	42	142	10	△ 35	△ 89	△ 128	—	
	ロジスティクス事業・その他	0	△ 0	△ 1	△ 0	△ 2	△ 0	△ 4	△ 5	△ 4	—	
	連結合計	25	34	37	42	140	10	△ 40	△ 94	△ 132	—	

売上高減少と物流効率の低下を主要因として減益



01. 26/5期通期連結業績予想の修正および第3四半期実績
- 02. 事業復旧および販促施策の状況**
03. トピックス
04. 付録





サービスレベルの復旧と
販促によりお客様数の
回復が進む

サービス
レベル

手運用での出
荷再開

Web受注再開

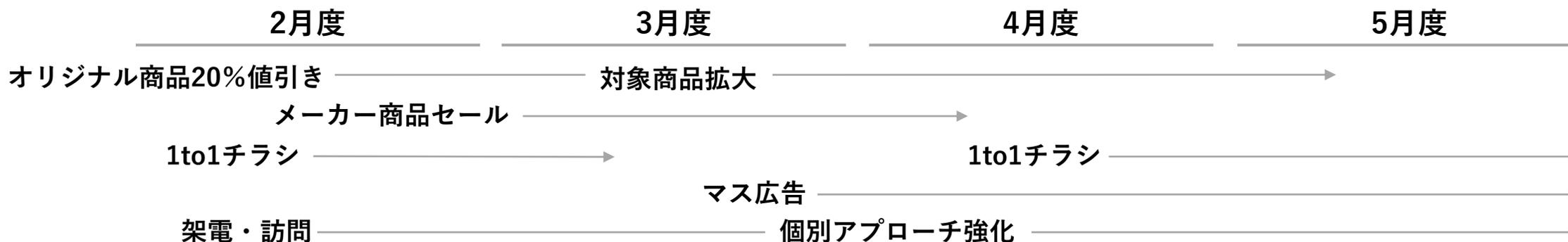
物流センター
システム再稼働

在庫アイテム数回復
翌日配送再開

全物流センター再開
当日配送再開



販促施策の全体像



4Q以降の施策

- 値引き商品拡大
(オリジナル商品数拡大、メーカー商品新規追加)
- 効果の高い1to1チラシ第2弾
- 企業内未稼働部門のお客様へのアプローチ強化
(エージェント協業)
- 販促の認知拡大および新規獲得に向けたマス広告
(交通広告、新聞、Youtube/TikTok/TVer)

<交通広告のイメージ>



<SNS広告のイメージ>



URL: https://youtu.be/-JS_WLQIQUs

※掲出のイメージです。実際の掲出場所とは異なります。



2026年1月20日より注文受付を再開

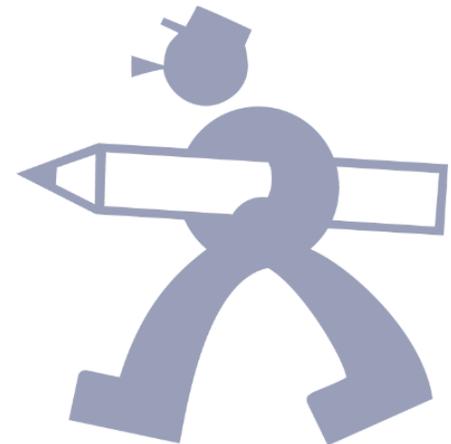


大型販促 × LINEヤフー連携



3月度は大きく改善
持続的な成長へ

01. 26/5期通期連結業績予想の修正および第3四半期実績
02. 事業復旧および販促施策の状況
- 03. トピックス**
04. 付録





2026年1月

令和7年度消費者志向経営優良事例表彰「消費者庁長官表彰」を受賞

- ✓ アスクル商品環境基準やラベルレスLOHACO Waterシリーズ等、商品開発からお届けまでECのバリューチェーン全体で、強みの“共創”による「利便性向上と環境負荷低減」「環境課題解決と経済価値向上の両立」に取り組み、「行動変容につながる参加型仕組みづくりを実現」し、循環型社会へ貢献している点が評価されました

プレスリリース：<https://pdf.irpocket.com/C0032/KfQV/kKXV/MSCg.pdf>



2026年2月

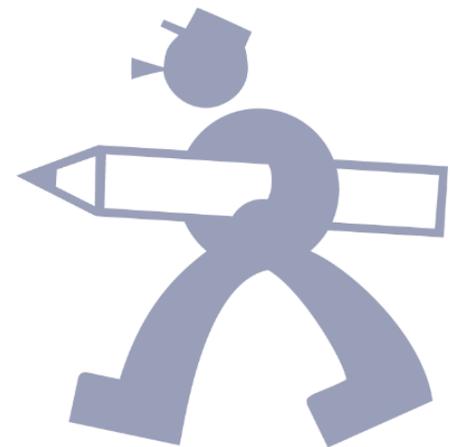
サステナビリティレポート「ASKUL Report 2025」を発行

- ✓ 2025年5月期については、ランサムウェア攻撃による事業影響を鑑み、情報の正確性と信頼性の観点から財務情報を含めた統合報告開示を見送り、ESGに絞った「サステナビリティレポート」を発行
- ✓ 中長期的に目指すサステナビリティ経営の方向性、2025年5月期における具体的な取り組み、情報セキュリティの取り組みの中で、ランサムウェア攻撃を受けた後の安全性強化に向けた対応や再発防止に向けた取り組み等を掲載

プレスリリース：<https://pdf.irpocket.com/C0032/doF3/UsAi/DsB9.pdf>



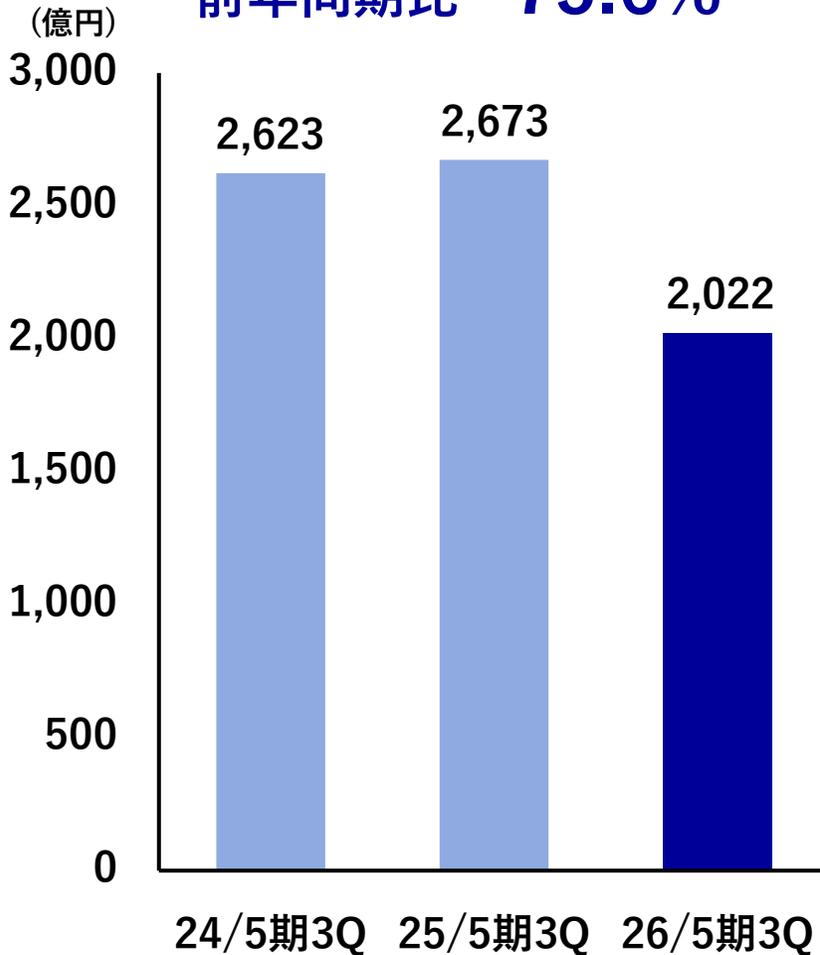
01. 26/5期通期連結業績予想の修正および第3四半期実績
02. 事業復旧および販促施策の状況
03. トピックス
- 04. 付録**





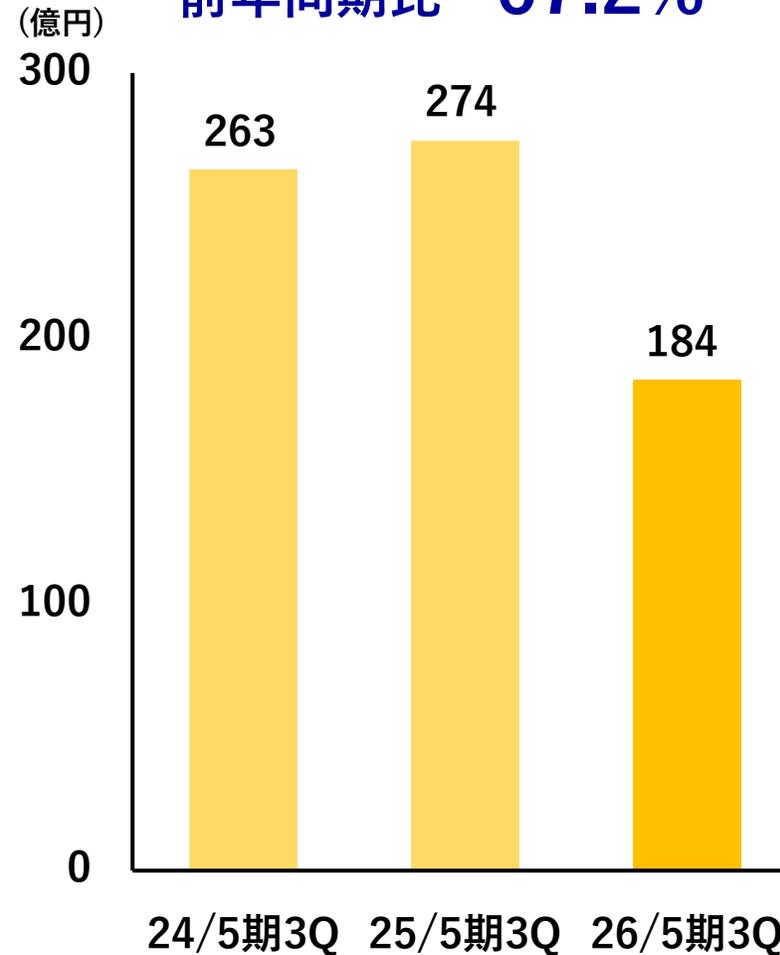
ASKUL事業

前年同期比 **75.6%**



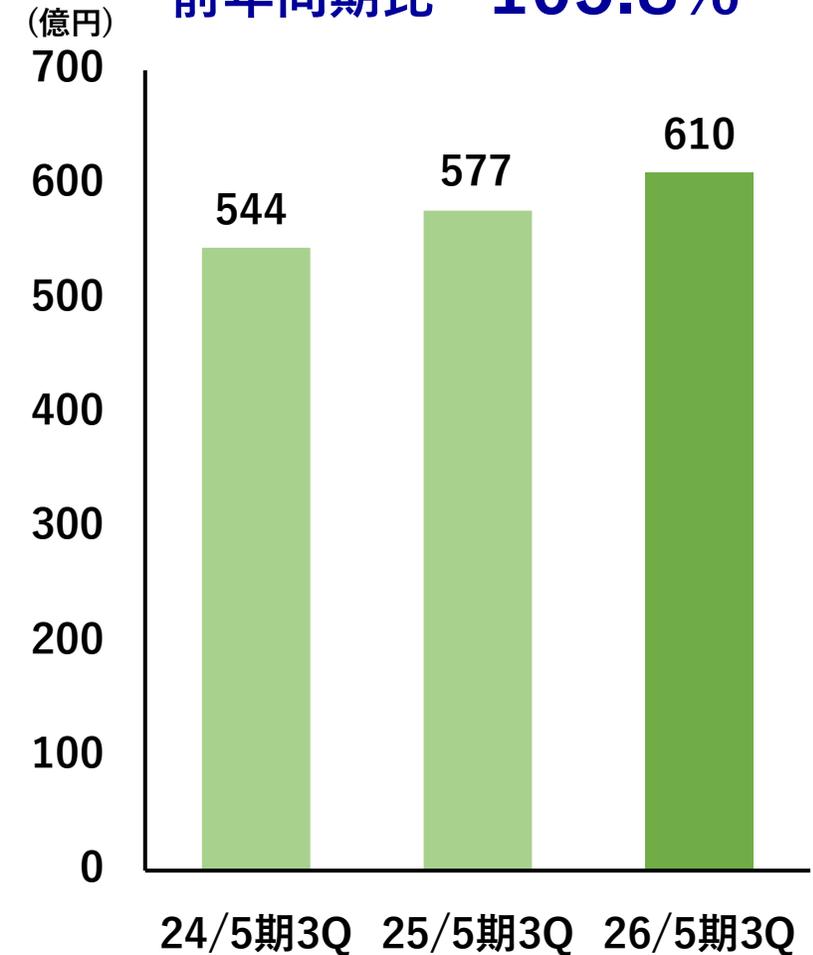
LOHACO事業

前年同期比 **67.2%**



グループ会社等

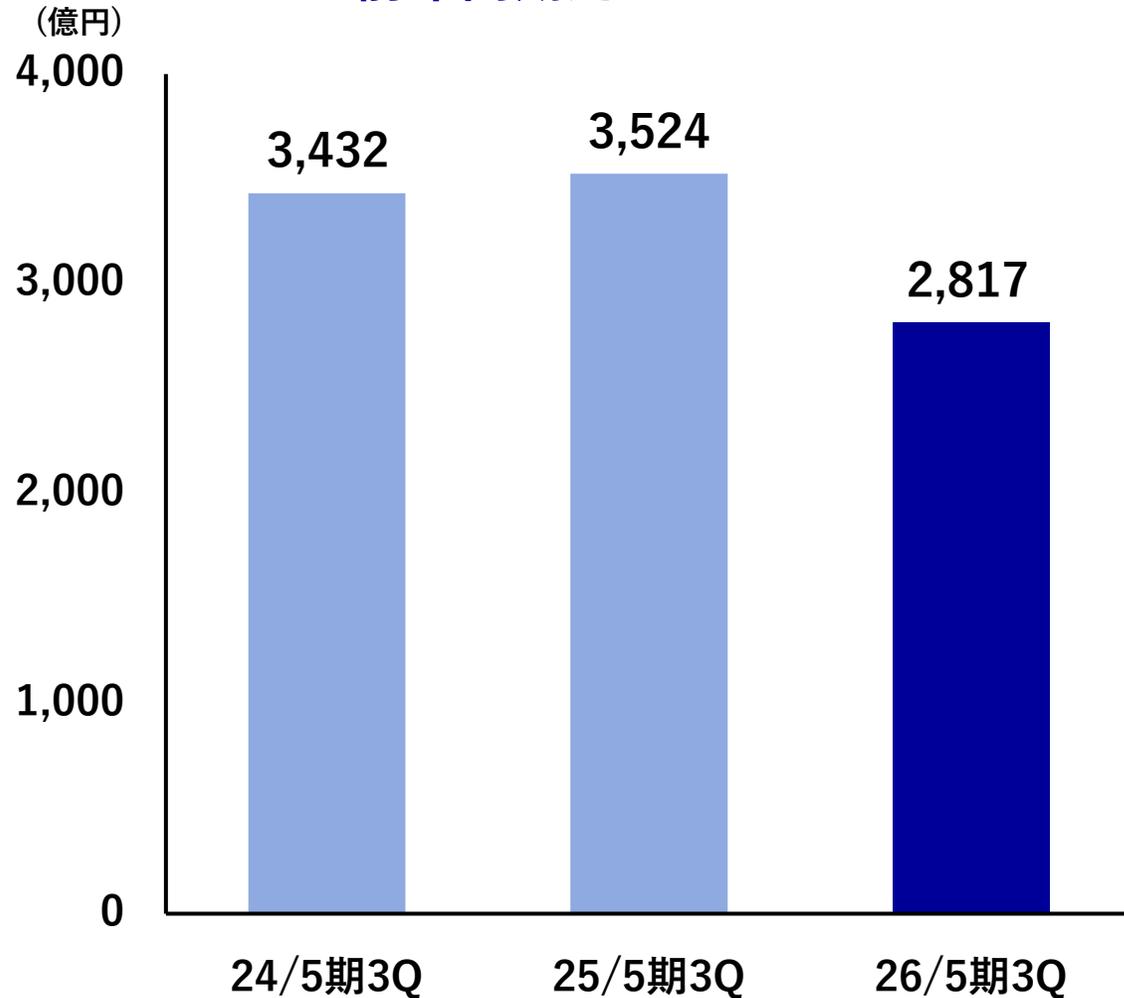
前年同期比 **105.8%**





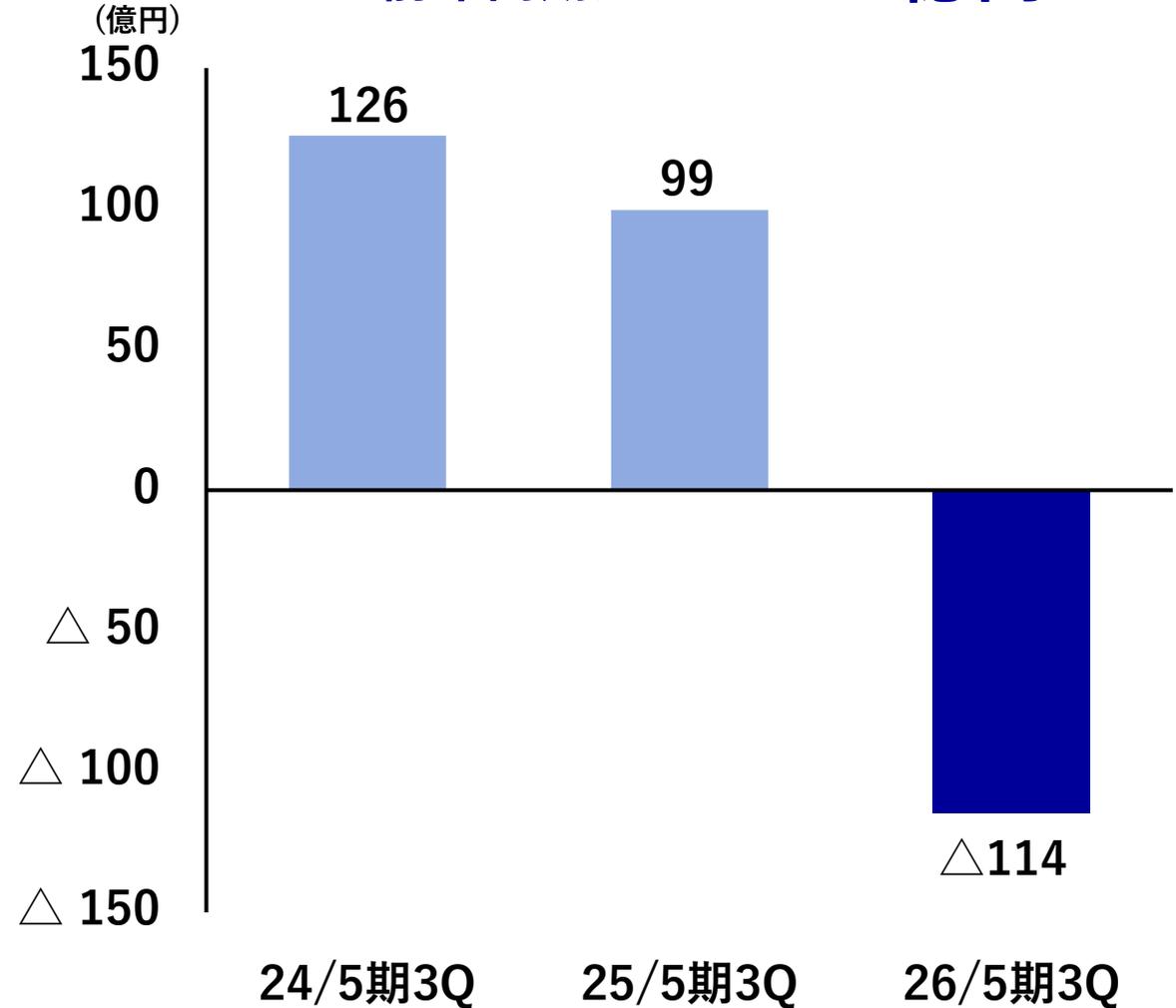
売上高

前年同期比 **79.9%**



営業利益

前年同期差 **△214億円**

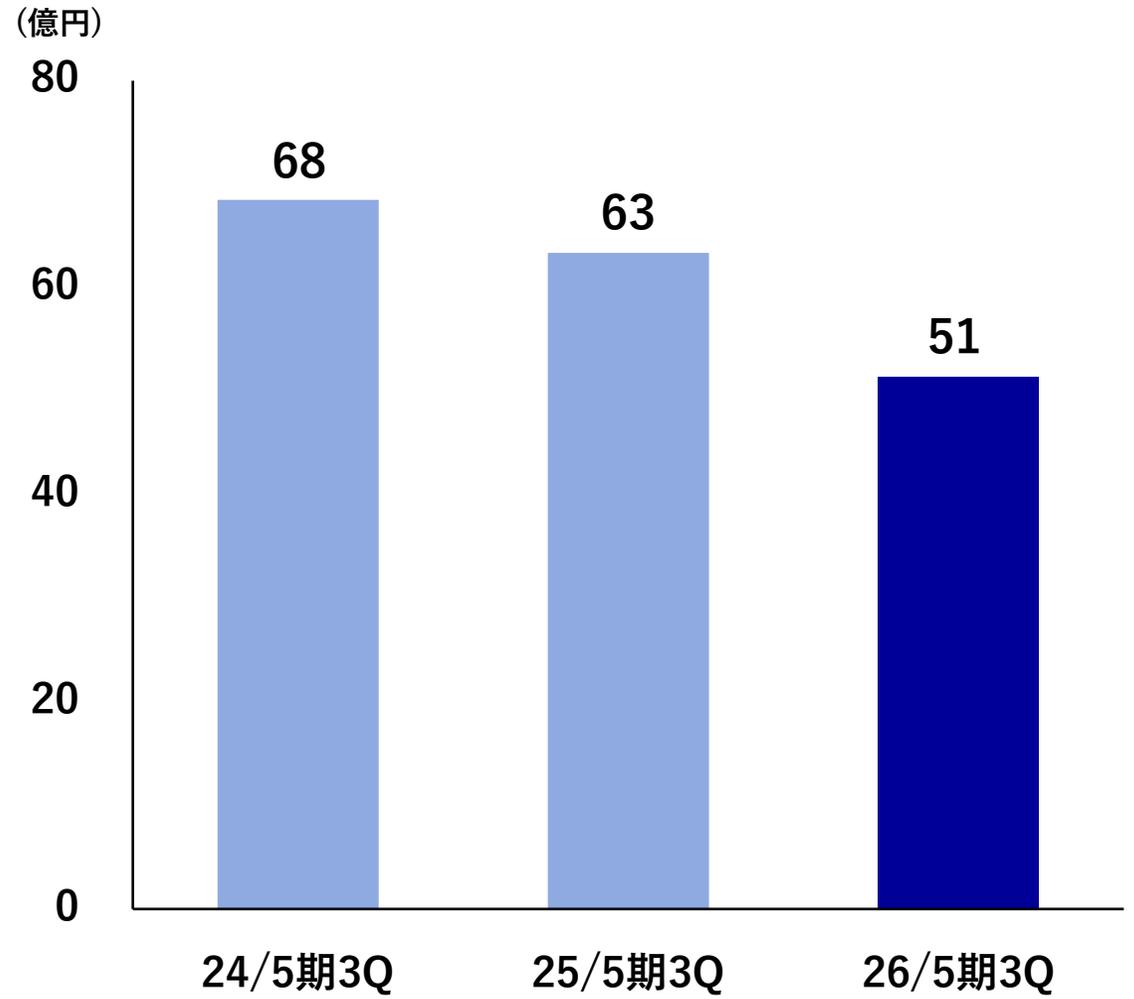


26/5期 第3四半期累計業績 ロジスティクス事業・その他 連結



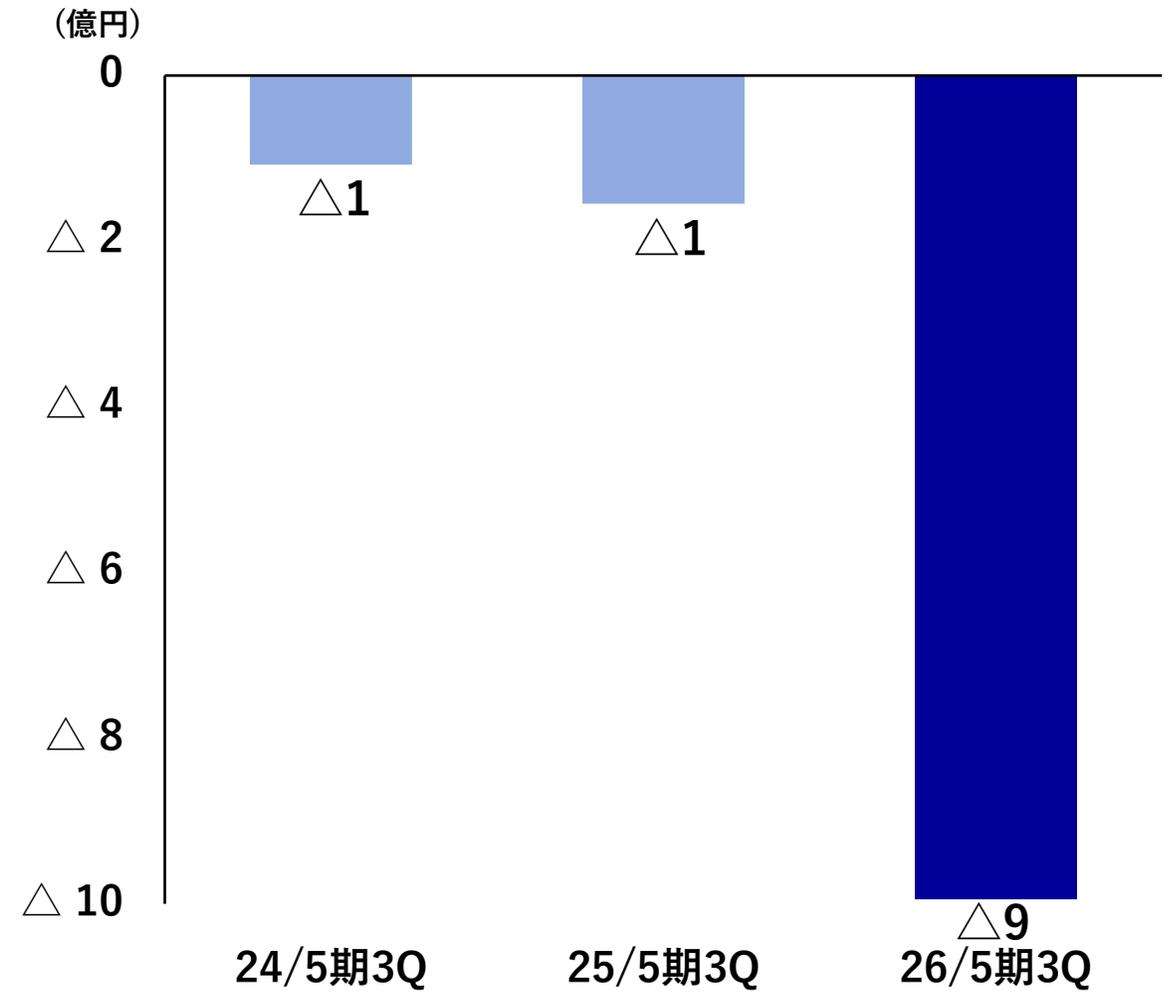
売上高

前年同期比 **81.1%**



営業利益

前年同期差 **△8億円**





一過性の影響により一部指標は目安を上回るが 健全な財務体質を維持

財務規律の指標と目安			23/5期	24/5期	25/5期	26/5期 3Q末	考え方
手元流動性	現預金月商比率※1	1~1.5 か月	1.78	1.57	1.21	1.42	1~1.5か月でコントロール
安全性	財務レバレッジ※2	3.0倍	3.55倍	3.11倍	2.93倍	3.99倍	健全な財務体質の維持を最優先 大規模な資金調達の際の財務規律
	デット・エクティ・ レシオ※3	1.0倍	0.64倍	0.46倍	0.47倍	1.34倍	

計算式

※1 現預金月商比率： 現預金÷月商 ※2 財務レバレッジ： 総資産÷株主資本

※3 デット・エクイティ・レシオ： 有利子負債（短期・長期借入金および短期・長期リース債務）÷株主資本



(億円)	25/5期								26/5期							
	1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q		3Q			
		構成比 %		構成比 %		構成比 %		構成比 %		構成比 %		構成比 %		構成比 %	前年同期差	前年同期比 %
OA・PC	249	28.2	258	28.8	263	29.6	261	28.7	245	26.9	166	27.9	159	31.0	△ 103	60.6
文具	108	12.3	115	12.9	116	13.1	127	14.0	103	11.3	70	11.8	73	14.3	△ 43	63.0
生活用品	291	33.0	280	31.2	267	30.0	270	29.6	314	34.5	194	32.6	153	29.9	△ 113	57.5
ファニチャー	47	5.3	47	5.3	49	5.5	62	6.9	45	5.0	30	5.1	20	3.9	△ 28	41.0
MRO	106	12.0	112	12.5	109	12.3	110	12.1	118	13.0	77	12.9	60	11.7	△ 49	54.9
メディカル	63	7.1	61	6.8	63	7.1	60	6.6	65	7.2	41	7.0	35	6.9	△ 27	56.2
その他	17	2.0	22	2.5	20	2.3	18	2.0	18	2.0	16	2.7	11	2.3	△ 8	58.4
合計	883	100.0	899	100.0	890	100.0	911	100.0	910	100.0	597	100.0	514	100.0	△ 375	57.8



(億円)	25/5期 3Q累計			26/5期 3Q累計			
		構成比%	前年同期比%		構成比%	前年同期差	前年同期比%
OA・PC	782	26.5	100.3	577	26.2	△ 204	73.9
文具	345	11.7	106.0	249	11.3	△ 96	72.2
生活用品	1,070	36.3	103.1	819	37.1	△ 251	76.6
ファニチャー	150	5.1	94.1	98	4.5	△ 51	65.7
MRO	334	11.3	101.4	259	11.8	△ 74	77.7
メディカル	204	6.9	109.4	154	7.0	△ 49	75.6
その他	60	2.1	90.0	46	2.1	△ 13	77.5
合計	2,948	100.0	102.1	2,207	100.0	△ 741	74.9



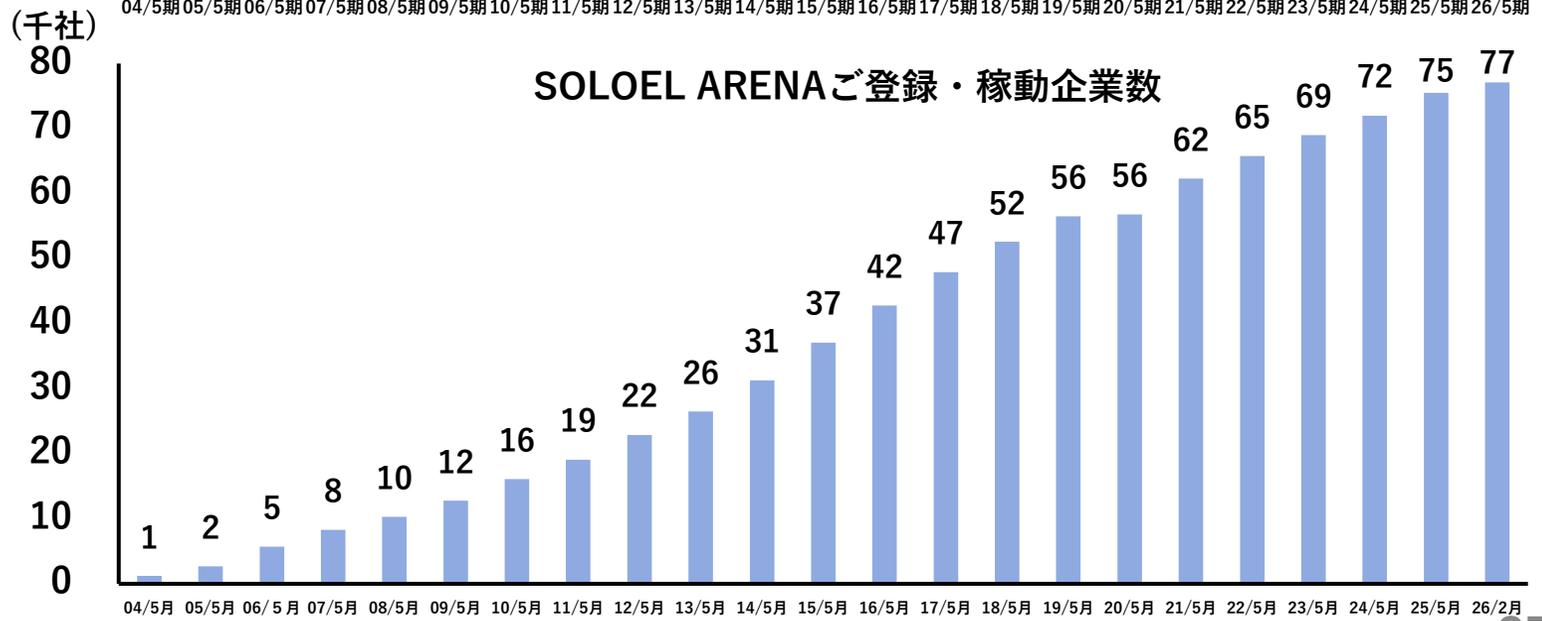
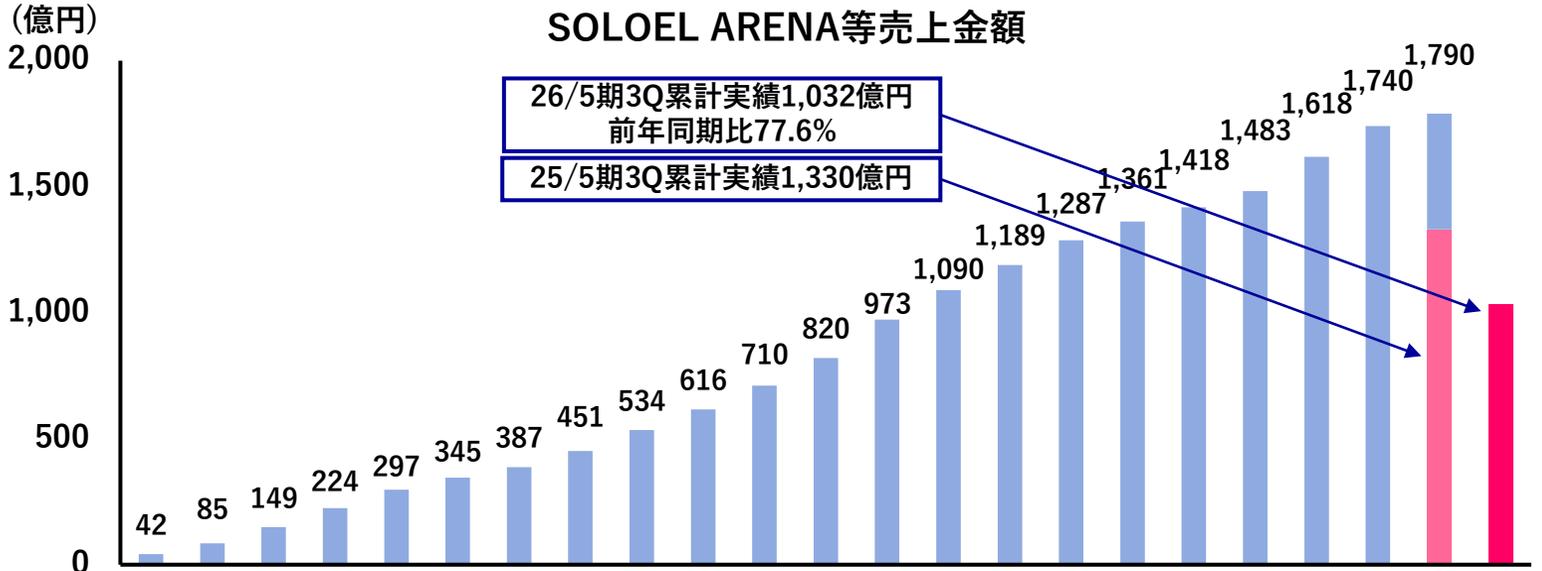
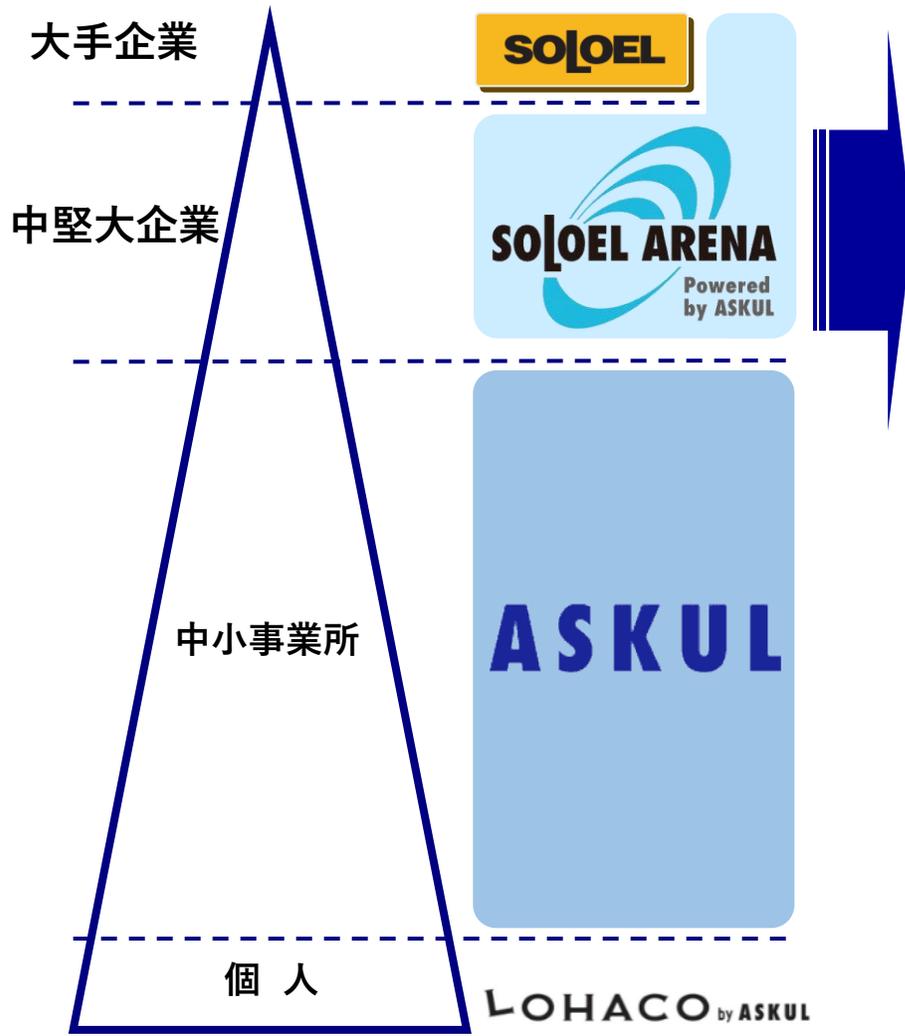
(単位：アイテム)

	25/5期 2月度	26/5期 2月度	前年同月度差
オリジナル商品数	18,246	21,570	+3,324
単体売上高構成比 (うちASKUL事業)	33.4% (38.7%)	36.5% (42.9%)	+3.1pt (+4.2pt)

(注1) オリジナル商品数にはアスクルでの限定販売商品を含みます

(注2) オリジナル商品売上高構成比はオリジナル・コピーペーパーを含めて算出しております

(注3) 18/5期4QよりASKUL事業のオリジナル商品売上高構成比はASKUL事業の在庫売上高を分母に算出しております



26/5期 3Q 売上総利益、販売費及び一般管理費

連結



売上総利益 658億円 前年同期差 △209億円

売上総利益率 23.0% 前年同期差 △1.2pt

販管費 783億円 前年同期差 +13億円

販管費比率 27.3% 前年同期差 +5.9pt

販売費及び一般管理費の明細（2026年5月期 第3四半期 決算短信から）

科目	25/5期 第3四半期		26/5期 第3四半期		前年同期比 (%)
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	
人件費	18,792	5.2	19,693	6.9	104.8
配送運賃	16,165	4.5	14,680	5.1	90.8
業務外注費	4,602	1.3	5,455	1.9	118.5
業務委託費	8,757	2.4	7,978	2.8	91.1
地代家賃	9,372	2.6	9,928	3.5	105.9
貸倒引当金繰入額	△26	△0.0	11	0.0	—
減価償却費	3,206	0.9	3,651	1.3	113.9
ソフトウェア償却費	3,743	1.0	4,130	1.4	110.3
その他諸経費	12,402	3.5	12,827	4.5	103.4
合計	77,017	21.5	78,357	27.3	101.7



設備投資額 108億円 (期初計画 152億円)
 ASKUL関東DC 65億円
 IT関連 13億円

(参考) 減価・ソフトウェア償却費 77億円※ (期初計画 122億円)

※営業外費用の休止固定資産減価償却費12.5億円を除く

投資詳細

(単位：百万円)

科目名	25/5期 第3四半期	26/5期 第3四半期	
	金額	金額	前年同期比
【 設 備 投 資 額 】	8,063	10,862	△14.9%
有 形 固 定 資 産	3,414	7,421	19.0%
無 形 固 定 資 産	4,649	3,440	△47.3%
建 設 仮 勘 定 (注 2)	9,012	562	△93.8%
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定 (注 2)	4,881	2,770	△43.2%

(注1) 設備投資額は当該期間の発生ベース額にて記載しております

(注2) 建設仮勘定およびソフトウェア仮勘定は当該(四半)期末残高を記載し、一部消費税等を含んでおります

本資料で用いられる略称・当社固有の表現など



BtoB	企業(Business)と企業(Business)との間で行われる取引
BtoC	企業(Business)と消費者(Consumer)との間で行われる取引
MRO	Maintenance, Repair and Operationsの略、本資料では主に企業が現場で消費する間接材を指します
ASKUL	中小事業所向けのオンライン通信販売事業（FAX受注を含む）のサービス名称
ソロエルアリーナ/ SOLOEL ARENA	中堅大企業向けのオンライン通信販売事業のサービス名称
SOLOEL	お客様と商品・サービスの複数サプライヤをつなぐプラットフォームの運営と提供、および、各種業務代行サービスを通じて、物品材の購買からサービス材の契約管理まで、間接材購買プロセス全体を一元的に支援するサービス名称
LOHACO	ヤフー株式会社（現LINEヤフー株式会社）との提携により2012年10月にスタートした一般消費者向けのオンライン通信販売事業のサービス名称
新アスクルWebサイト	中小事業所向け「ASKUL」サイトと中堅大企業向け「ソロエルアリーナ」サイトを統合して構築する新ECサイト 2023年7月に本格稼働がスタートし、ソロエルアリーナのお客様の新アスクルWebサイトへ移行が25/5期に完了。 26/5期中にASKULサイトのお客様移行を開始し、27/5期中に新アスクルWebサイトへの統合完了予定
広告ビジネス	メーカー各社を広告主として当社のECサイト等に広告を掲載するメーカー向けサービス
DC	Distribution Center（物流センター）の略。各地域の物流センターの名称は「地域名+DC」と略します



仕事場とくらしと地球の^{あす}明日に「うれしい」を届け続ける。